

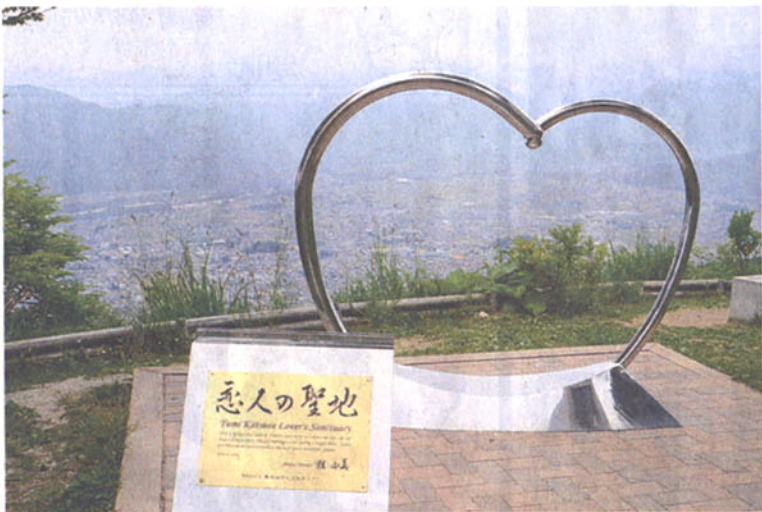
恋人の聖地に「華」添える

プロポーズにふさわしいスポット「恋人の聖地」に選定されている大町市は二日、聖地選定委員の華道家假屋崎省吾さんの協力で「花」をテーマにした街づくりプロジェクトを始めることを明らかにした。九月に假屋崎さんを招いた生け花の実演イベントでスタートし、観光振興や少子化対策などに生かす考えだ。

(吉田幸雄)

大町市に假屋崎省吾さん協力

牛越徹市長が同日開「トロード」と位置付会した市議会六月定例会で同市は二〇一三年の提案説明で述べ、四月に選定され、婚活た。恋人の聖地は、N イベントなどを積極的PO法人「地域活性化」に開催。今年四月に支援センター」（静岡は、同センターから市）が、少子化対策な「第一回観光交流大」を念頭にプロポーズ「賞」が贈られた。にふさわしい地域とし、牛越市長によると、て選定。現在は全国で、今回のプロジェクトは、大賞受賞の際に假屋崎さんから市が力を入れている定住促進にツトを「北アルプスハ



9月は生け花実演「花」テーマ街づくり計画

り、開催の運びになった。今年は大町温泉郷観光組合の五十周年にあたり、同温泉郷を会場に、さまざまなイベントを企画する。

假屋崎さんによる生け花の実演イベントは九月二十三日、「信濃大町恋華めぐり」と銘打って開き、假屋崎さんのトークショーなども予定する。プロジェクトの詳細は今後詰めていく。市は事業費二百万円を一般会計補正予算案に計上した。

牛越市長は提案説明で「観光振興から結婚応援、少子化対策につなげていきたい」と説明。その後の取材には「假屋崎さん自ら参加してもらっているので、全国に情報発信をするいい機会。地域の良さを大勢の人に伝えられる事業にしていきたい」と話した。

「恋人の聖地」をPRするため設置されたモニューメント＝大町市の鷹狩山山頂で